

尼崎市現業評議会との 交渉状況

平成 24 年度第 2 号
通 算 第 2 号
平成 24 年 10 月 22 日
尼崎市役所総務局
人事管理部給与課

平成 25 年度向け合理化について

9 月 28 日午後 7 時から午後 8 時 30 分まで中央公民館 25 号室において、平成 25 年度向け合理化提案を行い、交渉を行った。

今回の交渉の主な目的

従前より、翌年度向けの各事務事業の見直しに関する提案は、実施時期の半年前までに行うことを労使間の約束としてきたところであり、本年度においても平成 25 年度向けの各事務事業の民間委託による合理化について提案、協議を行った。

組合への提案

平成 25 年度向け合理化について（メモ） [別紙](#)

平成 25 年度向けの交渉にあたって

（人事管理部長）

危機的な財政状況を克服すべく平成 20 年度より実施してきた「あまがさき行財政構造改革推進プラン」の取組期間も今年が最終年度となっている。その中では、給料や期末・勤勉手当の削減等、給与面においても職員全体で多大なる負担にご協力を頂いており、例年の収支改善にとって大きな効果を挙げてきたものと認識している。

しかしながら、今後も厳しい財政状況が見込まれることから、引き続き改革改善の取組みを継続する必要があることに変わりはない。

平成 25 年度以降の市政運営についても、さらなる業務の効率化・合理化が求められることになるが、こうしたことから、本日提案する課題について、労使で緊密に協議を行い、より良い市民サービスを提供していきたいと考えている。

具体的な交渉内容

1 平成 25 年度向け合理化提案項目について

課題の要旨

当局から、平成 25 年度向け合理化提案の具体的な内容について説明した後、協議に入った。提案している項目は以下のとおり。

1 小学校給食調理業務の委託（教育委員会）

現業評議会（現評）の主張	当局の回答
民間委託に伴う効果額は。 また、委託予定の金楽寺小学校及び園田北小学校の現在の実配置人数は、正規職員 3 名、嘱託員 5 名で間違いはないか。	現員ベースでの効果額は、約 2,224 万円の見込みである。 また、現在の実配置は、正規職員 4 人、嘱託員 5 人、臨時的任用職員 2 人である。
提案メモでは、経費の抑制を図るために民間委託を行うとなっているが、技能労務職給料表を導入し、人件費も削減され、直営でも十分経費の抑制は図られている。また、調理師は食育の充実のための取り組みも行っているため、民間委託の計画を変更、又は、一旦凍結できないのか。	最終的に全校委託していく方針について変更する考えはない。
当初 4 年間で小学校全 44 校の給食調理業務を委託するとしていたが、今やその計画は破綻しているではないか。これ以上の民間委託は反対である。	給食室の整備については、学校の耐震化工事を踏まえて計画する必要があるが、現在、学校耐震化の詳細な設計・工程日程等が決定していないことから、給食室の整備の見直しを立てることができていない。 しかし、最終的には全て委託していく方向であることに変わりはない。
市民から給食調理業務の民間委託に対して、何か意見は出ていないのか。	PTA 連合会からは、食育の充実の必要性から、少しでも早く民間委託を進めて欲しいとの要望がある。また、民間委託を実施した学校での児童や保護者に対するアンケート結果では、8 割以上がおいしいと回答するなど、肯定的に捉えられていると考えられる。

<p>学校調理師は将来の雇用保障等について不安に思っている。当局の提案では、来年度は2校を民間に委託するが、再来年度以降ははまだ未定ということであり、これでは組合員に対して説明が出来ない。</p>	<p>委託時期等の計画をいまだ示すことができていないことは申し訳なく思う。早急に具体的な計画を示すように努力する。</p>
<p>学校職場で作業長制度を作っていこうとする流れがある中で、給食調理業務の民間委託を行えば、現業職員が働ける職場自体が減っていく。当局は、調理師職場で作業長が必要と考えているのか。</p>	<p>今後、学校職場においても作業長制度を活用していくことも考えているが、調理師や校務員も含めた学校職場全体として作業長制度の活用を検討したいと思っている。どのような体制の中で作業長制度を活用していくかについては、教育委員会と協議していく。</p>
<p>民間委託の計画については、教育委員会が決定するものだと当局は言っているが、組合に合理化提案しているのは総務局ではないのか。総務局は民間委託の計画に一切関わっていないのか。</p>	<p>民間委託の方針については、教育委員会が主体となり決定しているものであり、総務局としては、教育委員会が決定した民間委託の計画に伴って、職員の勤務条件等に変更が生じる場合、そのことに関して、組合と協議を行っていくものと考えている。</p>
<p>当局は、経費が安くなるから民間委託を行うと言っているが、職員の定数を減らせば人件費が減り、直営でも経費が削減できるのではないか。</p>	<p>給食の充実を行うためには、現在の体制より定数を増やさなければ対応できないと考えている。</p>
<p>正規職員の調理師の平成 24 年度末の定年退職予定者は何名か。</p>	<p>正規職員については、2 名が定年退職の予定である。</p>
<p>今回の提案によって、職員の勤務条件等に変更は生じるのか。</p> <p>当局は、毎年度給食調理業務の民間委託を提案することで、調理師のモチベーションが低下することを考慮して欲しい。</p>	<p>今回の提案によって、委託予定の小学校に勤務する調理師については、他の小学校へ異動することになると思うが、引き続き給食調理業務を行ってもらうことになる。</p>

課題解決への方向性

引き続き協議していくこととした。

以上
(給与課)

平成 25 年度向け合理化について（メモ）

H24.9.28

1 小学校給食調理業務の委託（教育委員会）

実施内容

次の 2 校について、給食調理業務を委託する。

- ・ 金楽寺小学校
- ・ 園田北小学校

目的

経費の抑制を図りながら、学校給食内容を充実させるとともに、より安全な給食を引き続き提供する。

実施時期

平成 25 年 4 月 1 日

人員

正規職員 4 人

以 上
（ 給 与 課 ）